

編集後記

皆様のお陰で予定通り、高知大学看護学会誌第9巻第1号を発行できました。投稿された方並びに論文査読にご協力していただきました方々に感謝申し上げます。本号は、報告1編、特別寄稿1編および第9回高知大学看護学会のシンポジウム報告からなっております。報告論文は、高知大学医学部看護学科卒業生の1期生から13期生を対象とした動向調査に関する報告であり、卒業生の現況、抱える課題、母校への期待等が示されており、看護教育のあり方を考える上で参考となる報告です。今後この調査結果を生かした取組に関する論文を期待しております。特別寄稿は、前本学看護学科長である尾原喜美子先生に編集委員会から寄稿をお願いしたもので、お忙しい中寄稿していただきましたことに改めて感謝申し上げます。本寄稿では、看護教育の現況を踏まえ、看護教員の教育改革の必要性を述べられ、本学看護学科が今後取り組むべき課題を示していただきました。学会報告は、昨年開催された第9回高知大学看護学会の「臨床と教育のつながり」をテーマにしたシンポジウムにおける抄録を大会実行委員長の森木妙子先生のご協力を得て、編集したものです。

本号では論文に関しては報告1編と大変さびしい状況でした。編集委員会からの論文投稿を促す取り組みが不十分であったと反省しております。本誌は、高知大学医学部看護学科の教員・学生・卒業生並びに地域の看護関係の方々に、日頃の研究や実践の取組の成果を積極的に発表することを促す役割も担っていると考えております。現在、論文の区分は原著、総説、報告の3つですが、投稿をし易くするためより多くの区分のある学術雑誌も多々あります。今後、本誌でも検討する必要があるのではと考えております。なお、本誌は年1回の発行で6月末日を投稿の締め切りとしておりますが、投稿論文の受付は随時行っておりますので、是非気軽に投稿していただければと思います。

今後とも、皆様方のご協力、ご支援を切にお願いする次第です。

高知大学看護学会誌委員会

委員長：栗原幸男

委員：小松輝子、高橋美美、濱田佳代子、吉村澄佳